

8月ボランティア月間報告

7月
26(木)
27(金)

てだこワークキャンプ ～中高生ボランティア体験研修会～

市内中高校生を対象に、1泊2日間のボランティア体験研修会を実施しました。

研修1日目は、手話・点字を学び、また障がい者の介助体験や高齢者施設の見学をしました。

2日目は、講話と浦添市役所内バリアフリーチェックを行い、障がい者が日常生活で不便に感じていることや自分自身何ができるのかを考え、学びました。

☆参加者数：25名（高校生11名、中学生14名）



8月
16(木)
17(金)

ワクワクわんぱくキャンプ ～障がい児とボランティアの交流キャンプ～

市内在住の障がい児と学生ボランティアの1泊2日間の交流体験キャンプをネイチャーみらい館（金武町）で実施しました。

参加児童は家族と離れての1泊キャンプでしたが、やさしいボランティアのみなさんと一緒に元気に走り回り、カヌー体験や海水浴を楽しみました。

☆参加者数：27名（内、学生ボランティア17名）



8月
26(日)

24時間テレビ35「愛は地球を救う」街頭募金

今回は、台風15号接近のため募金活動は中止となりましたが、今後ともみなさま方のご理解ご協力をよろしくお願い致します。

8月
8(木)
24(金)

浦添市コミュニティソーシャルワーク事業 ～市内心・中高生による福祉マップづくり体験～

浦添市コミュニティソーシャルワーク事業では8月ボランティア月間の一環として各中学校区で福祉マップを作成しました。

今回の福祉マップづくりでは高校生が主体となり、小・中学生と一緒に日頃通い慣れている通学路を散策し、危険箇所を確認後、次世代を担う子どもたちの目線でマップ制作に取り組みました。

☆参加者数：63名（高校生25名、中学生17名、小学生21名）

☆ボランティア：24名

参加した子どもたちの感想

普段、何気に歩いている通学路に危険な場所があることに気づけたよ。また参加したいな。

福祉マップづくりをとおして高齢者や障がい者が住みやすい浦添市になったらいいな。



できあがり☆
通学路にひそむ危険箇所がわかりやすく表れているよ！



散策をもとにマップづくり
みんなで工夫し、マップづくりにチャレンジ！



通学路の危険箇所を散策中
車いすで通る通学路にはどんな危険がかくれているかな？